Infectious Diseases Weekly Report
IDWR HIROSHIMA City
2007年第35週（8月27日～9月2日）

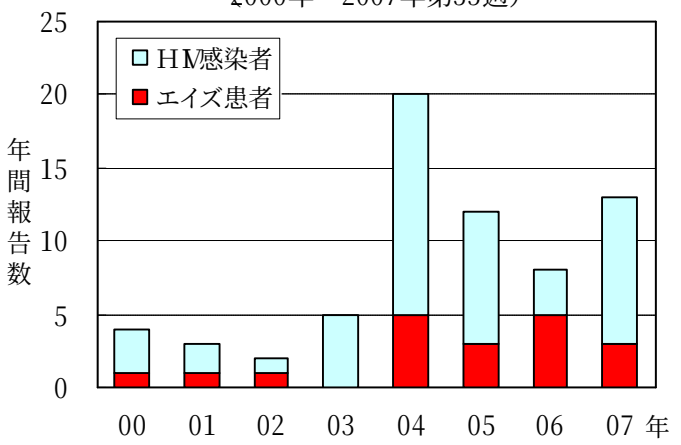
広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

■コメント

1. 感染性胃腸炎
定点当り4.29人とやや増加しています。
2. 後天性免疫不全症候群
1件の報告があり、今年の累計は13件となっています。2006年の8件、2005年の12件をすでに超えています。
3. 腸管出血性大腸菌感染症
1件の報告があり、今年の累計は9件となっています。9月になりましたが、真夏日（最高気温が30℃以上の日）が続いており、大腸菌などの細菌が繁殖しやすい気象条件は継続していますので注意が必要です。

後天性免疫不全症候群の発生動向
（2000年～2007年第35週）



■5類感染症報告状況（定点把握対象分）

疾患名	報告数	定点当り	過去5年間平均（注1）	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	過去5年間平均（注1）	発生記号
インフルエンザ（注2）	-	-	-		麻しん（注3）	-	-	-	
咽頭結膜熱	10	0.42	0.33		流行性耳下腺炎	3	0.13	0.99	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	0.67	0.57	↘	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	103	4.29	3.43	↘	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	15	0.63	0.62		流行性角結膜炎	8	1.00	1.03	
手足口病	13	0.54	0.70		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	3	0.13	0.19		無菌性髄膜炎	-	-	0.40	
突発性発しん	24	1.00	1.10		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.31	
百日咳	2	0.08	0.07		クラミジア肺炎（注4）	-	-	-	
風しん	-	-	0.02		成人麻しん	-	-	-	
ヘルパンギーナ	12	0.50	0.69	↘					

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数（小児科定点を含む）	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

（注1）過去5年間（RSウイルス感染症は3年間）の同時期平均（定点当り）
（注2）鳥インフルエンザを除く
（注3）成人麻しんを除く
注4）オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況（全数把握対象分）

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	5	107	女性（30歳代）・1人、女性（50歳代）・1人、男性（70歳代）・1人、女性（70歳代）・1人、女性（80歳代）・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	9	女性（10歳代）・O165・推定感染地域：国外
5	アメーバ赤痢	1	6	男性（50歳代）
5	ウイルス性肝炎	1	2	男性（50歳代）・B型
5	後天性免疫不全症候群	1	13	男性（30歳代）

■ 5類感染症報告状況の推移（定点把握対象分）

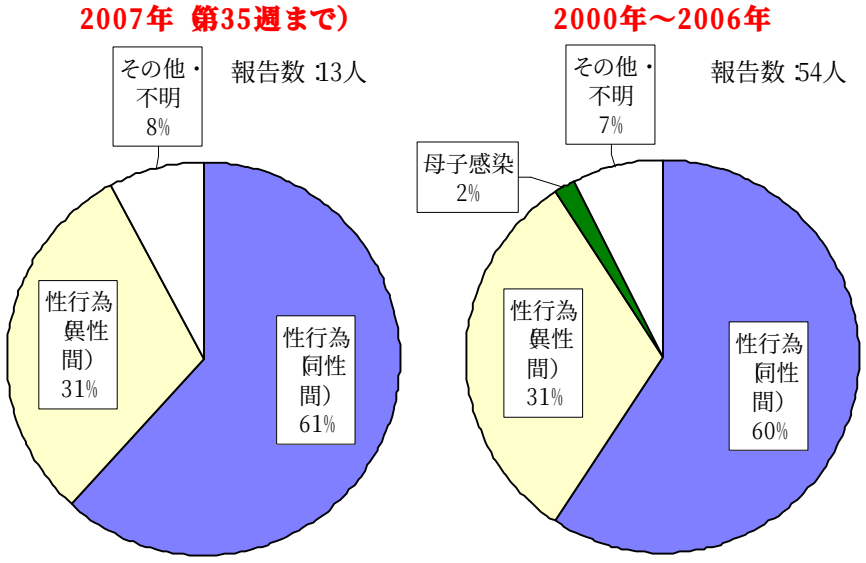
			インフルエンザ（注1）	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん（注2）	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（注3）	成人麻しん
報告数	広島市	第31週	-	9	26	70	11	14	5	15	-	-	41	1	7	-	-	7	-	-	1	-	-
		第32週	-	17	16	96	12	19	7	21	1	-	35	-	3	-	-	2	-	-	3	-	-
		第33週	-	5	10	69	3	4	2	7	-	-	10	1	-	-	-	9	1	-	-	-	-
		第34週	-	7	18	92	10	10	6	25	1	-	17	1	2	1	-	15	-	-	1	-	-
		第35週	-	10	16	103	15	13	3	24	2	-	12	-	3	-	-	8	-	-	1	-	-
定点当り	広島市	第31週	-	0.38	1.08	2.92	0.46	0.58	0.21	0.63	-	-	1.71	0.04	0.29	-	-	0.88	-	-	0.14	-	-
		第32週	-	0.77	0.73	4.36	0.55	0.86	0.32	0.95	0.05	-	1.59	-	0.14	-	-	0.40	-	-	0.43	-	-
		第33週	-	0.21	0.42	2.88	0.13	0.17	0.08	0.29	-	-	0.42	0.04	-	-	-	1.13	0.14	-	-	-	-
		第34週	-	0.29	0.75	3.83	0.42	0.42	0.25	1.04	0.04	-	0.71	0.04	0.08	0.04	-	1.88	-	-	0.14	-	-
		第35週	-	0.42	0.67	4.29	0.63	0.54	0.13	1.00	0.08	-	0.50	-	0.13	-	-	1.00	-	-	0.14	-	-
	全国	第33週	0.07	0.28	0.55	2.26	0.60	0.85	0.22	0.59	0.02	-	1.78	0.02	0.29		-	0.62	0.01	0.06	0.31	0.02	0.05
		第34週	0.07	0.31	0.65	2.97	0.49	0.78	0.27	0.79	0.02	0.01	1.55	0.02	0.34		0.03	0.83	0.01	0.06	0.27	0.03	0.03

注1)鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く　注3)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	0	男	2007/04/30	咽頭拭い液	アデノウイルス5型
咽頭結膜熱	1	男	2007/07/23	咽頭拭い液	アデノウイルス5型
咽頭結膜熱	0	男	2007/07/24	糞便	エコーウイルス30型
無菌性髄膜炎	5	男	2007/07/24	髄液	コクサッキーウイルスB5型
急性咽頭炎	0	女	2007/07/10	糞便	コクサッキーウイルスA6型
不詳	0	男	2007/07/28	糞便	エコーウイルス25型

【参考】広島市における後天性免疫不全症候群の感染経路別内訳



広島市では今年、後天性免疫不全症候群（エイズを発症していないHIV感染者を含む）は、第35週までに13件報告されています。

その感染経路別内訳は、性行為によるものが12件とほとんどを占めており、同性間が8人（61%）、異性間が4人（31%）となっています。

この傾向は、2000年から2006年の集計とほぼ同じです。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
URL http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html

【問い合わせ先】
広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所　〒733-8650　広島市西区商工センター四丁目１番２号
TEL(082)277-6575　FAX(082)277-5666　E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2007年第35週（8月27日～9月2日）